

呼吸器外科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 特発性血気胸手術症例における輸血に関する実態調査：多施設共同後方視的研究

研究機関 市立札幌病院 呼吸器外科

研究責任者 呼吸器外科/櫻庭 幹

研究の目的

特発性血気胸は稀な疾患であるが故に現在までに大規模な検討は行われておらず、手術症例の実態は明らかにされていません。疾患の特性上、単施設の検討では症例数が限られており、信頼性の高い報告を発信することは困難なので、多施設で症例集積を行い、より信頼性の高い報告を示すことが重要であると考えました。

研究の方法

1 対象となる患者さん

2009年4月から2019年3月にかけて手術を施行された特発性血気胸

2 利用するカルテ情報

1)年齢、2)性別(男、女)、3)喫煙歴(0、 $0 < B. I. \leq 200$ 、 $200 < B. I.$)、4)病変(右、左)、5)受診後から手術までの時間、6)受診時Hb値、7)最少Hb値、8)術前出血量(胸腔ドレナージ量)、9)術前ショックの有無(有、無)、10)輸血の有無(有、無)、11)手術アプローチ(開胸、胸腔鏡、胸腔鏡→開胸移行)、12)手術時間、13)術中出血量(手術開始時の胸腔内血腫含む)、14)出血様式(動脈性、静脈性、不明)、15)総出血量(術前出血量と術中出血量の総和)、16)総入院期間、17)術後入院期間、18)術後合併症の有無(有、無)、19)周術期関連死亡の有無(有、無)、20)再発の有無(有、無)。

3 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院呼吸器外科